

幼保小連携の充実

子どもが新しい学校生活に円滑に移行できるように、幼稚園や保育所との情報交換や児童と園児との交流の機会をより多くもてるように工夫する。

具体的な取組の内容(1)



学校体験の様子

接続園の全てに声をかけ、参加可能な園が、3学期に来校。
朝の会・帰りの会、給食エプロンへの着替え方、掃除の仕方、ランドセルの荷物の片付け方などを体験できる機会をもった。



成果

本年度は、園との情報交換がより充実したことから、入学までに体験させたいことを園と小学校で事前に話し合い、実施することができた。

1年生も昨年度同じ体験を3学期にしたことを覚えていて、園児に優しく接し、学校生活について張り切って教えることができていた。

具体的な取組の内容(2)



職員同士の情報交換の場の設定

年4回の情報交換

- ① 幼保小連絡協議会
スタートカリキュラムの確認と年間の交流計画について
園児の入学後の学校生活の様子について
- ② 夏の研修会
1学期の交流の振り返りと2学期の交流計画
『秋のおもちゃで遊ぼう』について
- ③ 2学期の交流会の振り返りと3学期の交流計画について
- ④ 幼保小連絡協議会
今年度の交流の振り返りと新年度に向けての情報交換

成果

本年度は、1学期の交流を終えて、夏休みに、園小合同の研修会を企画した。本校在籍の幼児教育長期派遣研修経験者からの実践発表の場を設けた。

質疑も盛り上がり、1学期の交流を振り返るとともに、2学期の交流について、園側の希望を聞くよい機会ともなった。